

# ウッディテラス(1,2型)

●このたびは、東洋エクステリア製品をお買いあげいただきましてまことにありがとうございます。

●正しく施工、組付をしていただく為に、施工前に必ず取付説明書をお読み下さい。

## ■梱包明細書

### ●柱セット1型

名 称	異数
雨樋柱	1
雨樋カバー	1

### ●柱部品セット1型

名 称	異数
桁ジョイント	1
化粧キャップ	1
桁裏板	1
アンカー棒	1
樋受け下	1
M8×20六角ボルト	2
M5×25トラス	7
φ4×12トラス	3

### ●桁セット

名 称	異 数				
	標 準			連 棟	
	1.5間	2.0間	2.5間	1.5間	2.0間
桁	1	1	1	1	1
桁上部カバー	1	1	1	1	1
桁キャップ(L, R)	各1	各1	各1		
φ4.1×20サラ木ネジ	5	5	5		
φ4.5×63丸木ネジ	5	7	7	5	7
桁ジョイント金具				1	1
φ4×12トラス				5	5

### ●垂木掛けセット

名 称	異 数				
	標 準			連 棟	
	1.5間	2.0間	2.5間	1.5間	2.0間
垂木掛け	1	1	1	1	1
水切ビート材	4	5	6	4	5
垂木掛け屋根材受け キャップ(L, R)	各1	各1	各1		
φ6×90コーチスクリュー	5	6	7	5	6
取説	1	1	1		

### ●雨樋セット

名 称	異 数				
	標 準			連 棟	
	1.5間	2.0間	2.5間	1.5間	2.0間
雨樋	1	1	1	1	1
雨樋部品セット	2	2	2	1	1
空樋	2	2	2	1	1
コーキング材	1	1	1	1	1

### ●柱セット2型

名 称	異数
雨樋柱	1
雨樋カバー	1
桁ジョイント	1
桁裏板	1
アンカー棒	1
樋受け下	1
M8×16六角ボルト	2
φ4×12トラス	5

### ●垂木セット

名 称	異 数			
	2本入		3本入	
	6尺	9尺	6尺	9尺
垂木	2	2	3	3
垂木カバー	2	2	3	3
中骨	2	4	3	6
φ4.1×32丸木ネジ	10	10	15	15
φ4×30ピラス(ワッシャ付)	20	30	30	45
M4×14六角ボルト	8	8	12	12
M4用蝶ナット	8	8	12	12

### ●妻垂木セット

名 称	異 数	
	6尺	9尺
妻垂木(L, R)	各1	各1
妻垂木カバー	2	2
中骨	1	2
φ4.1×32丸木ネジ	10	10
φ4×30ピラス(ワッシャ付)	20	30
M4×14六角ボルト	8	8
M4用蝶ナット	8	8

### ●屋根材セット

名 称	異 数			
	2枚入		3枚入	
	6尺	9尺	6尺	9尺
屋根材	2	2	3	3

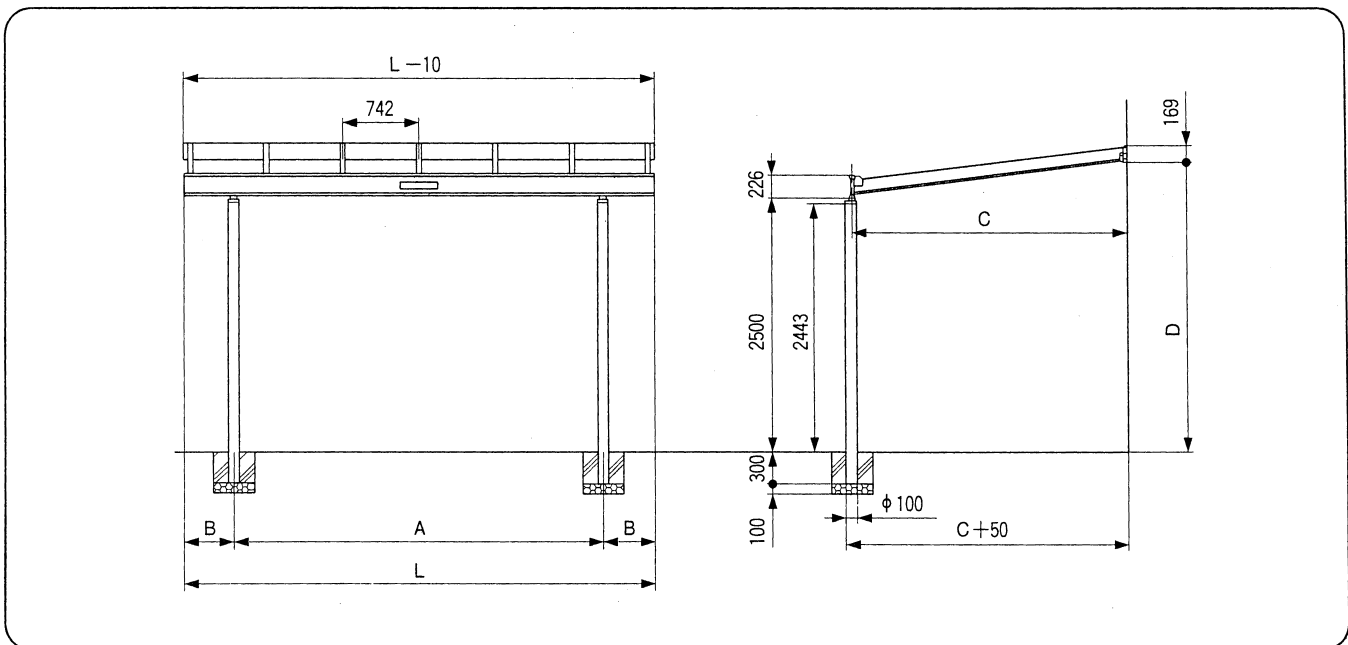
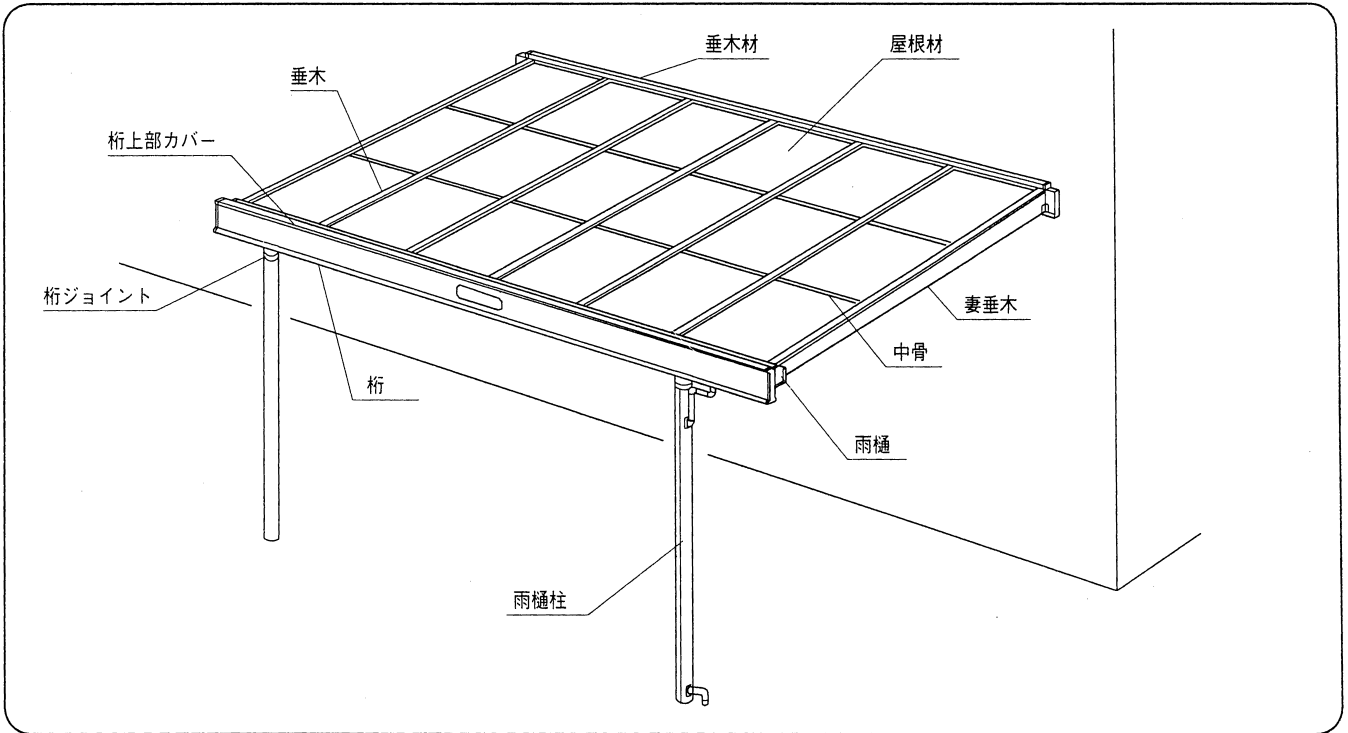
### ●柱ベースセット

※床直付式の場合のみ使用

名 称	異数
柱固定ベース	1
φ4×12トラス	3
φ4.1×32サラ木ネジ	8
φ4.5×63サラ木ネジ	8



# 2型

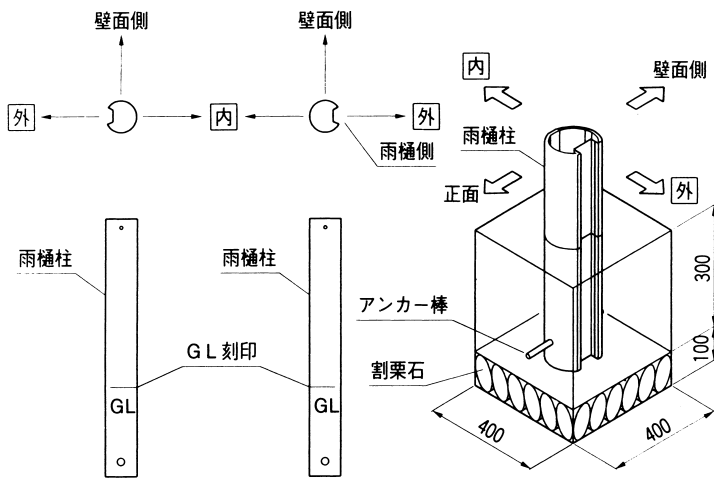


	1.5間	2.0間	2.5間
L (mm)	3114	3856	4598
A (mm)	2104	2846	3588
B (mm)	505	505	505

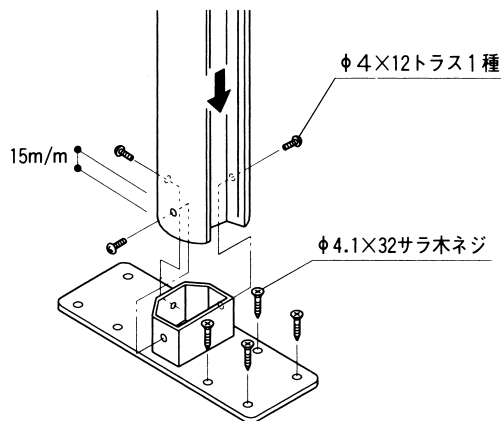
	6尺	9尺
C (mm)	1800	2700
D (mm)	2742	2853

※柱移動範囲  $A \leq 4100$   
 $B \leq 1000$

## 2. 基礎施工



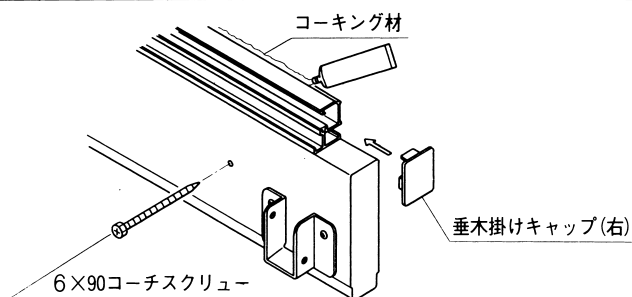
※床直付式



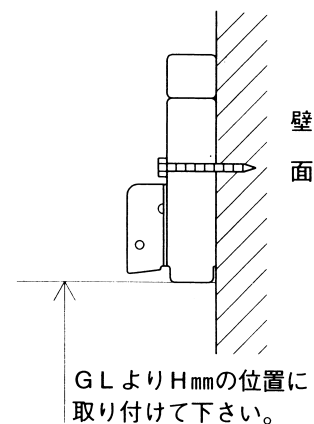
- コンクリート施工は骨組完了後に行い。硬化後屋根材を組込んで下さい。
- 雨樋柱は雨樋側が、**内**になるように施工して下さい。
- アンカー棒(φ9×200)は必ず施工して下さい。

- ベースプレートの厚さが3mmありますので、計算の上柱を切断して下さい。
- V構を基準にして柱取付穴を3ヶ所あけて下さい。  
(下部より15mm)

## 3. 垂木掛の取付



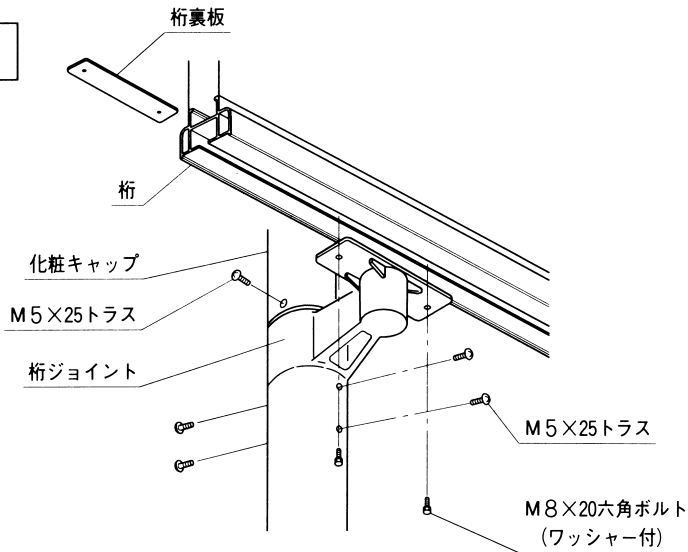
- 垂木掛に垂木掛キャップR/Lを取付けて下さい。
- 垂木掛を「φ6×90コーチスクリュー」で壁面に固定して下さい。
- 垂木掛と壁面のすきまを図のようにコーキングでうめて下さい。  
注) コーキングが不十分ですと雨漏りの原因となりますので、御注意下さい。



出巾	H
6尺	2742
9尺	2853

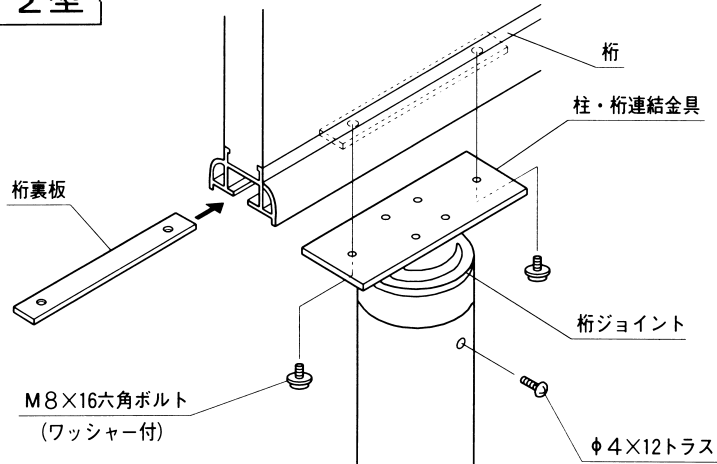
## 4. 柱と桁の取付

1 型



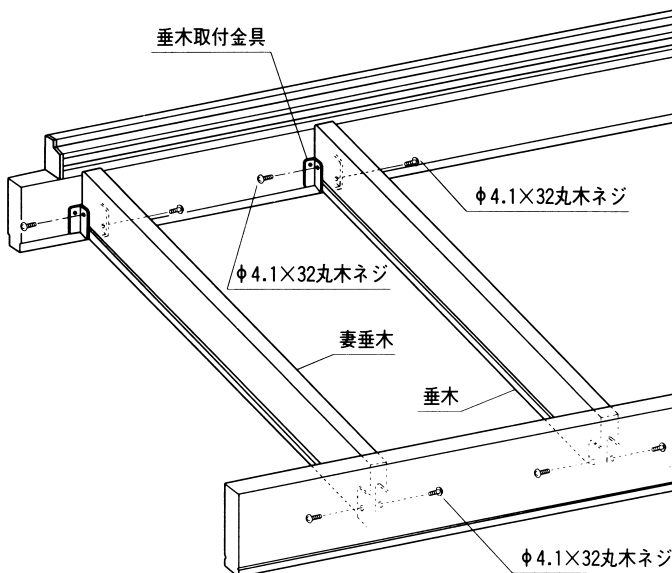
- 柱に桁ジョイントをはめ「M5×25」で固定して下さい。
- 桁に桁裏板を入れ「M8×20六角ボルト」で桁と柱を固定して下さい。
- 化粧キャップを「M5×25」で固定して下さい。

2 型



- 柱に桁ジョイントをはめ「φ4×12トラス」で固定して下さい。
- 桁に桁裏板を入れ「M8×16六角ボルト」で桁と柱を固定して下さい。

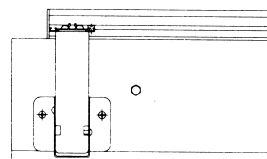
## 5. 妻垂木と垂木の取付



- 垂木、妻垂木を、桁、垂木掛に「φ4.1×32丸木ネジ」で取付けてください。
- ※ 取付部にすき間が出来ないように注意して下さい。

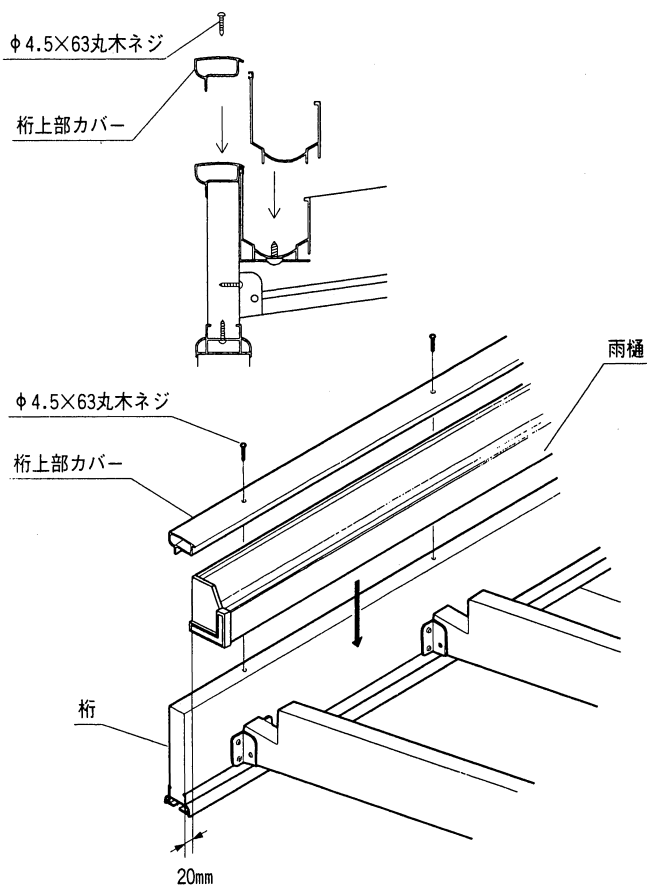
### 注意

妻垂木の取付け向きに注意して下さい。



- ビートが本体の内側になるよう取付けて下さい。

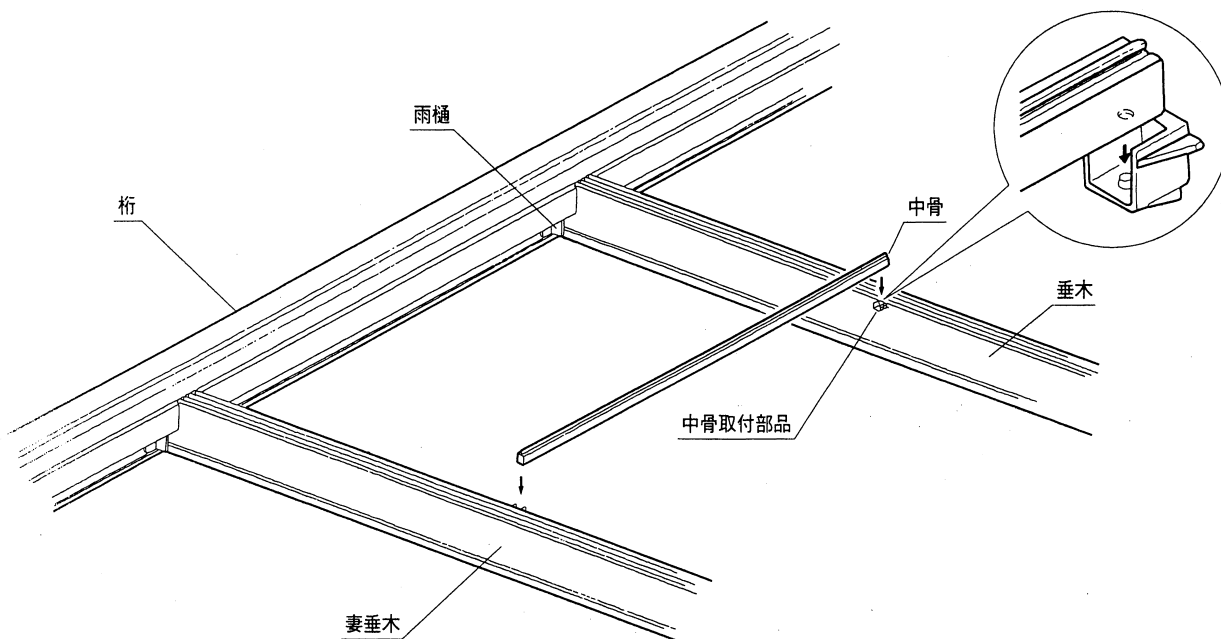
## 6. 雨樋桁上部カバーの取付



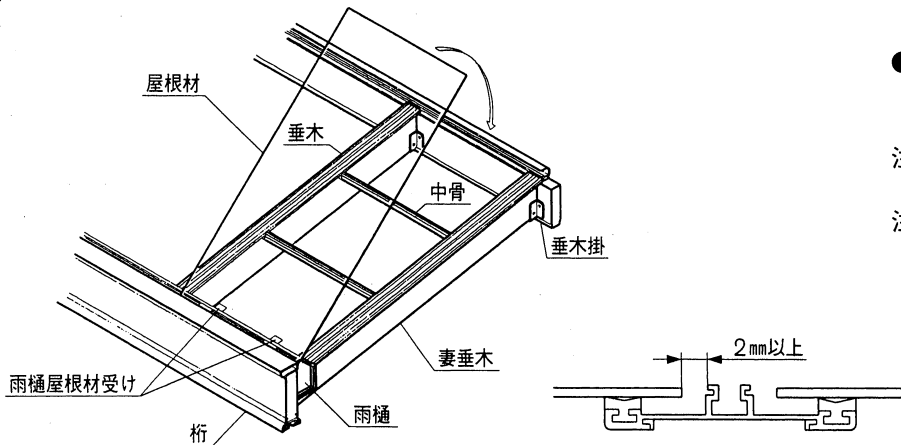
- 雨樋を図のようにはめ込みます。  
※ 雨樋は、桁より20mm内側に  
入ります。
- 桁上部カバーを図のようにはめ  
「φ4.5×63丸木ネジ」で固  
定し雨樋を押えます。  
※ この時、端部が桁とずれな  
い様に注意して下さい。

注) 雨樋キャップを内側よりコーキングして下さい。

## 7. 中骨の取付



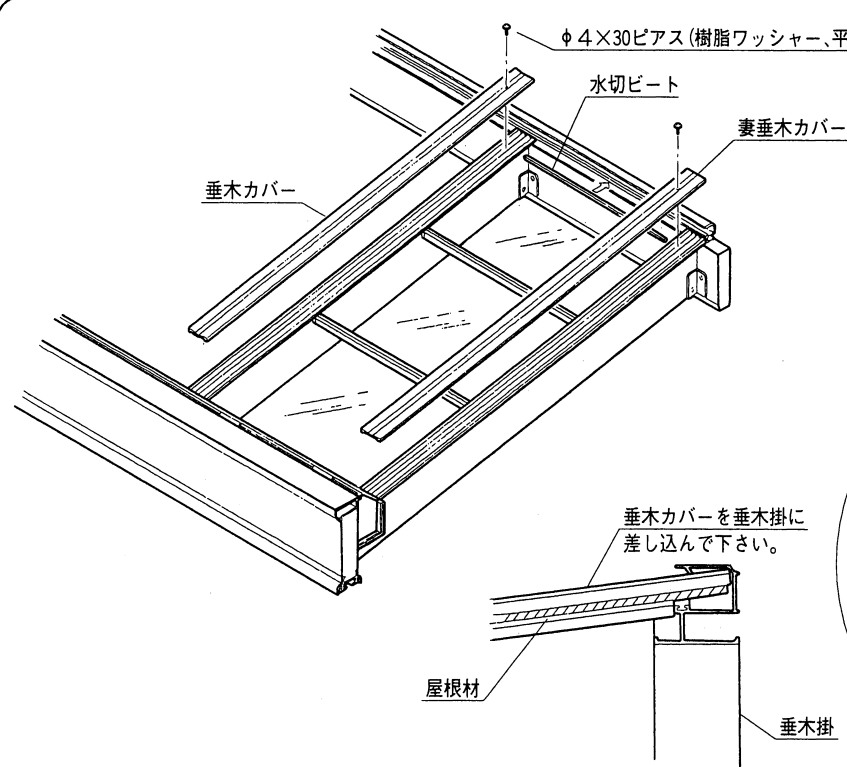
## 8. 屋根材の取付け



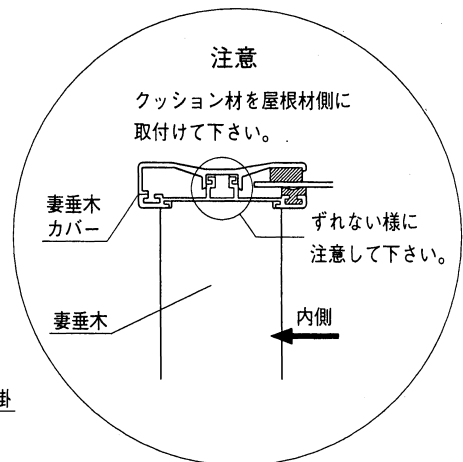
- 屋根材を屋根材受けに差し込み、垂木掛のみぞに差し込んで下さい。

注) 屋根材のマスキングシートは必ずおはがし下さい。  
 注) 屋根材は、左右の、のみ込み代が等しくなるように必ず中央にセットして下さい。

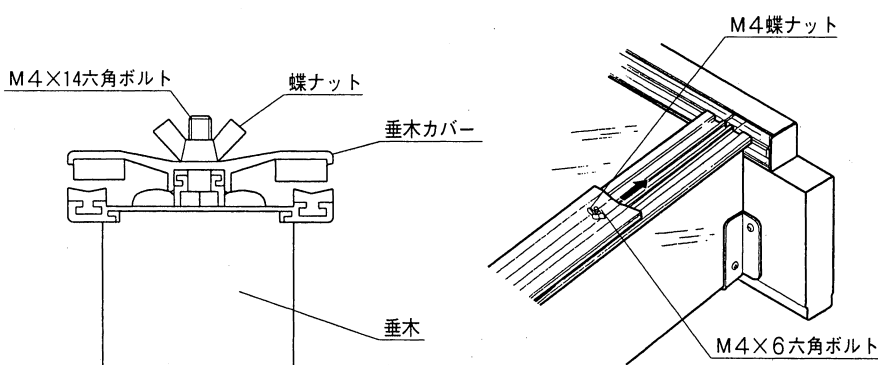
## 9. 妻垂木カバー、垂木カバーの取付け



- 垂木カバーを垂木掛に差し込み垂木掛に近い穴から下に順番に「 $\phi 4 \times 30$ ピース」で固定して下さい。
- 屋根材と垂木掛のすき間に水切ビートを差し込んで下さい。



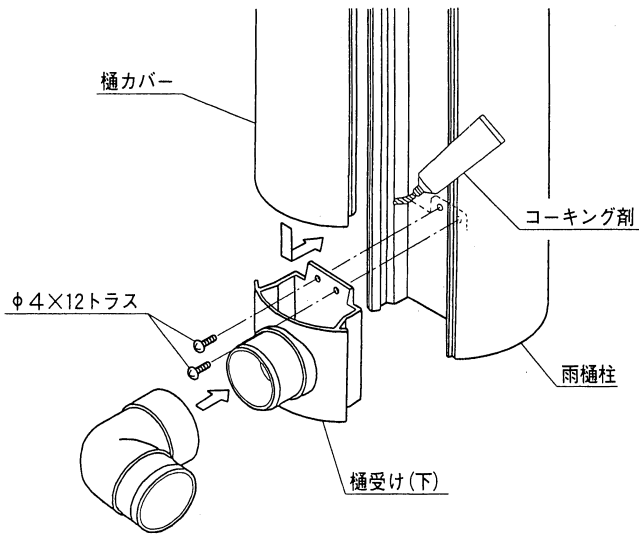
底等によりネジが取付けられない場合



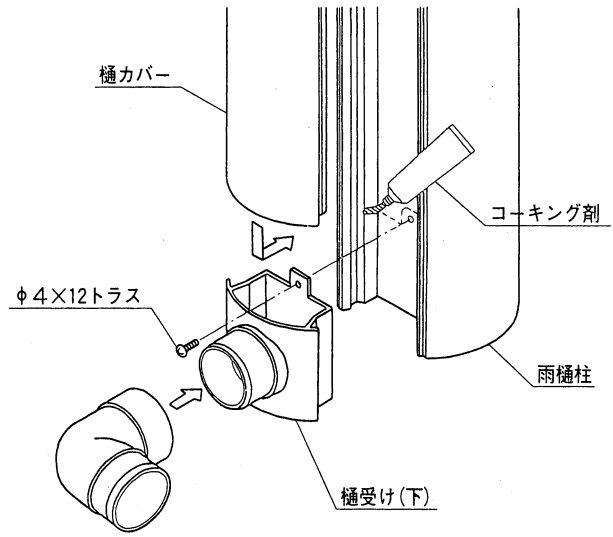
図のように「M4×14六角ボルト」を垂木端部から入れ、垂木カバーをはめて「蝶ナット」を軽く締め込み垂木カバーを奥まで差し込み「蝶ナット」をしめ込んで下さい。

## 10. 樋受け下の取付け

1 型

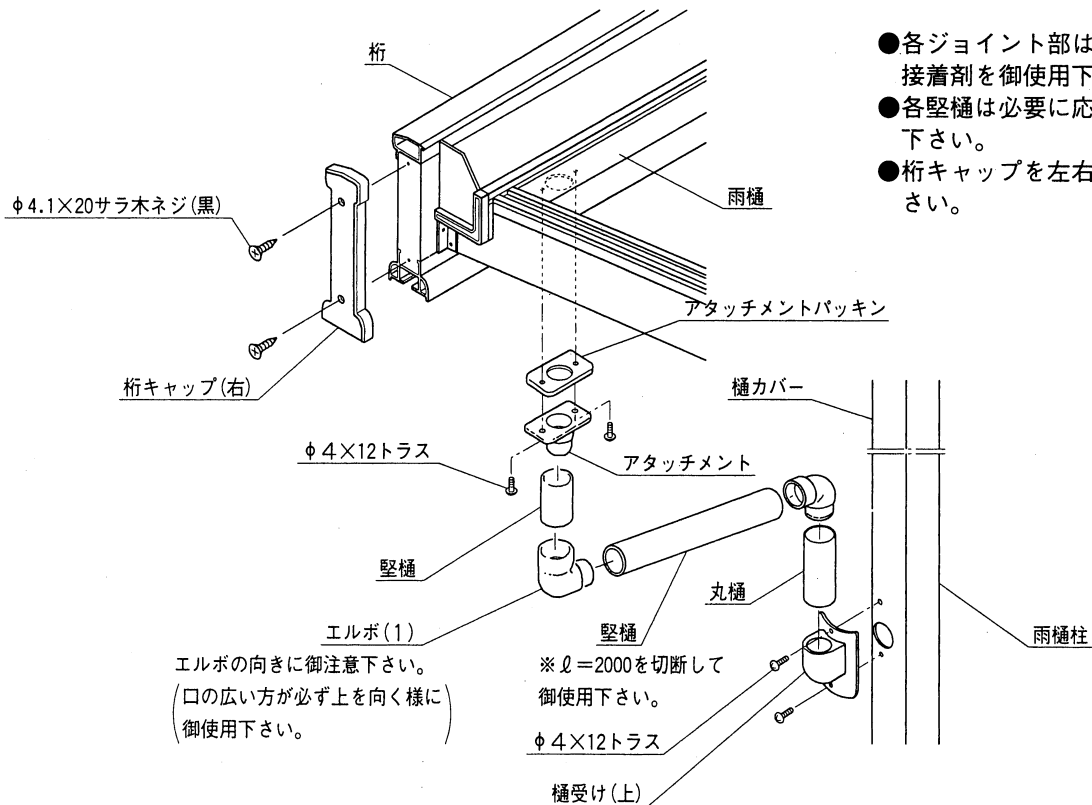


2 型



- 樋受け下を「φ4×12トラス」で取付け、雨樋柱との接合部にコーキングを施して下さい。  
※コーキングが不十分だと雨漏りの原因となりますので、御注意下さい。
- 樋カバーを雨樋柱に取付けて下さい。

## 11. 雨樋セット、桁カバーの取付け



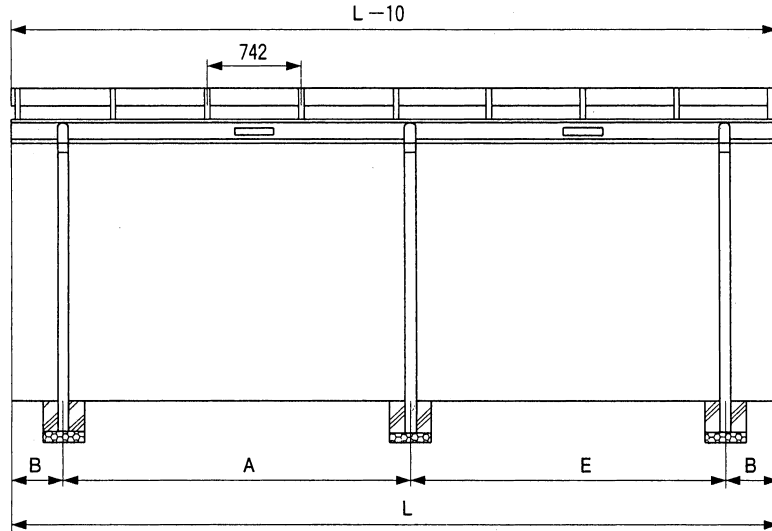


# 基本・連棟

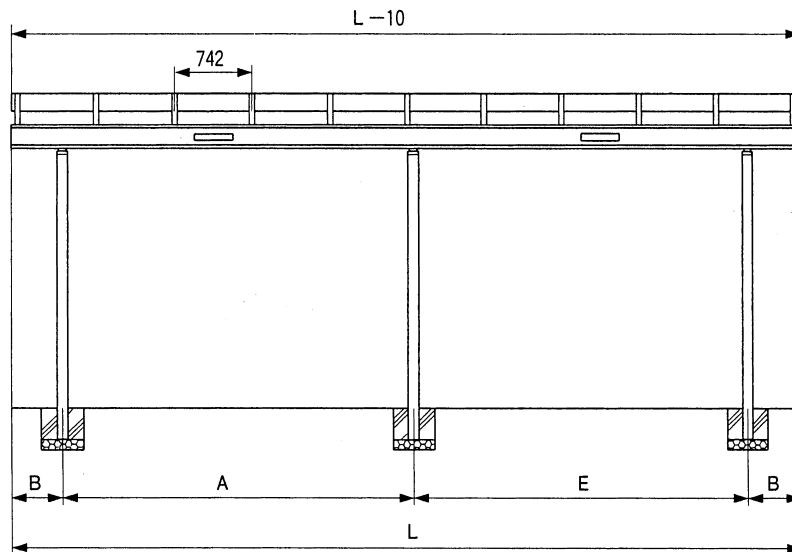
連棟は必ず標準タイプの右側に取付けて下さい。

## 1. 基本寸法

1 型

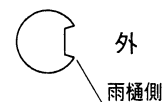


2 型

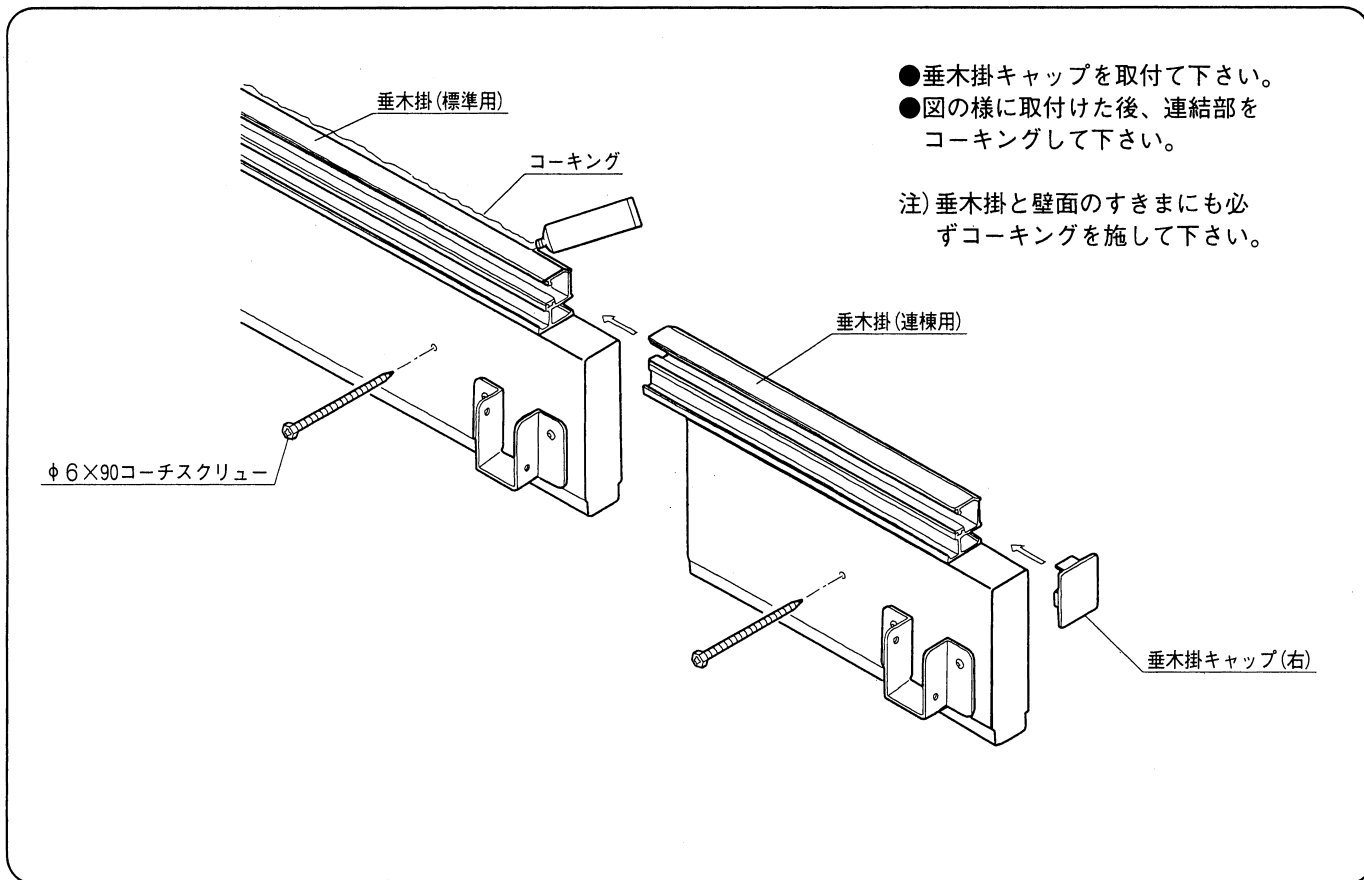


	3.0間	3.5間	4.0間	4.5間	5.0間	注1) 中間部柱寸法
L (mm)	6082	6824	7566	8308	9792	5.0間は、3連棟となりますので 柱は4本となります。
A (mm)	2604	3346	3346	4088	3346	※柱移動範囲 A, E ≤ 4100
E (mm)	2468	2468	3210	3210	2468	B ≤ 4100
B (mm)	505	505	505	505	505	※その他の寸法は標準タイプを 参照して下さい。

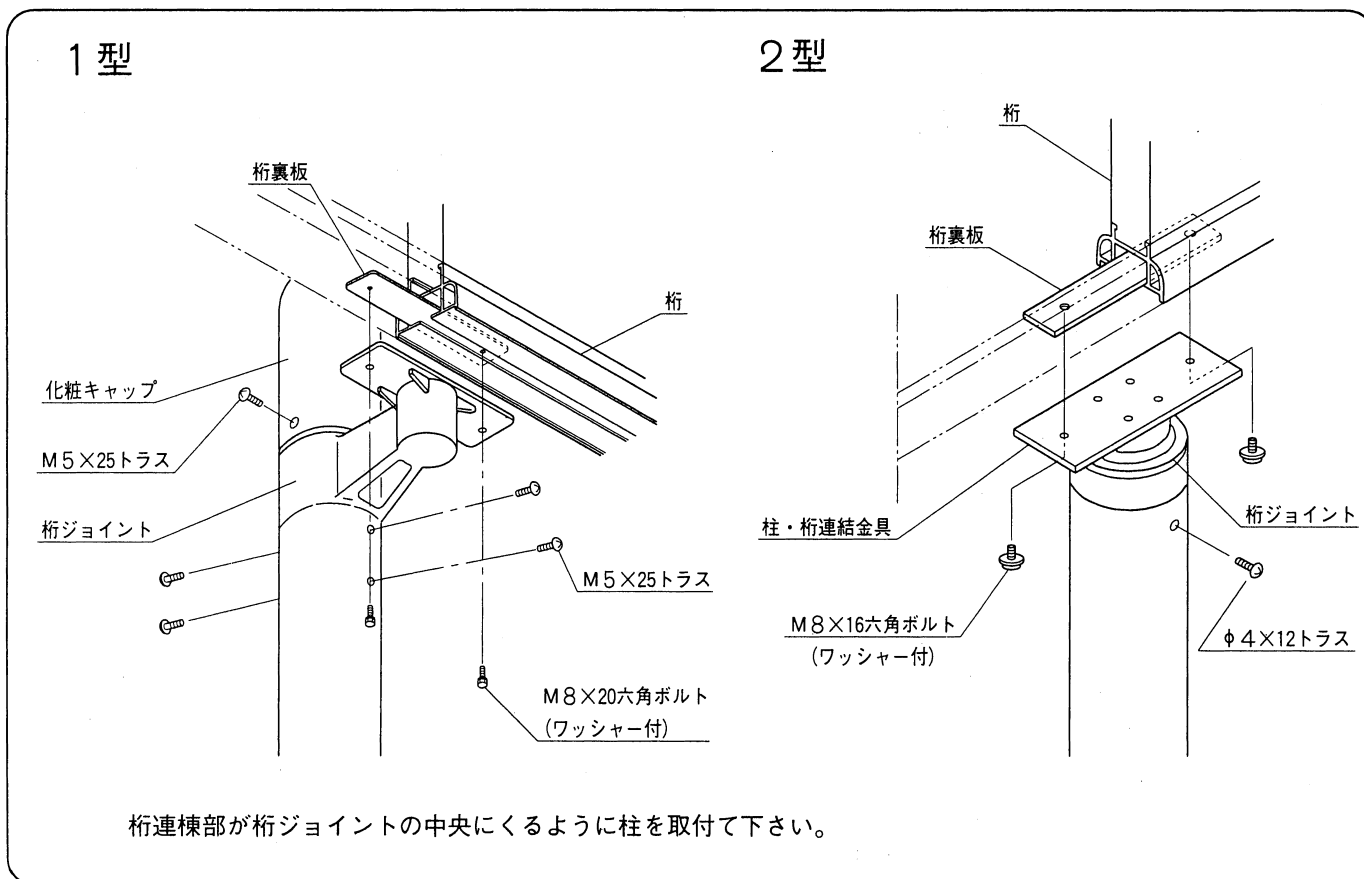
注) 中間部雨樋柱は、必ず雨樋側が外観で左になるように取付けて下さい。



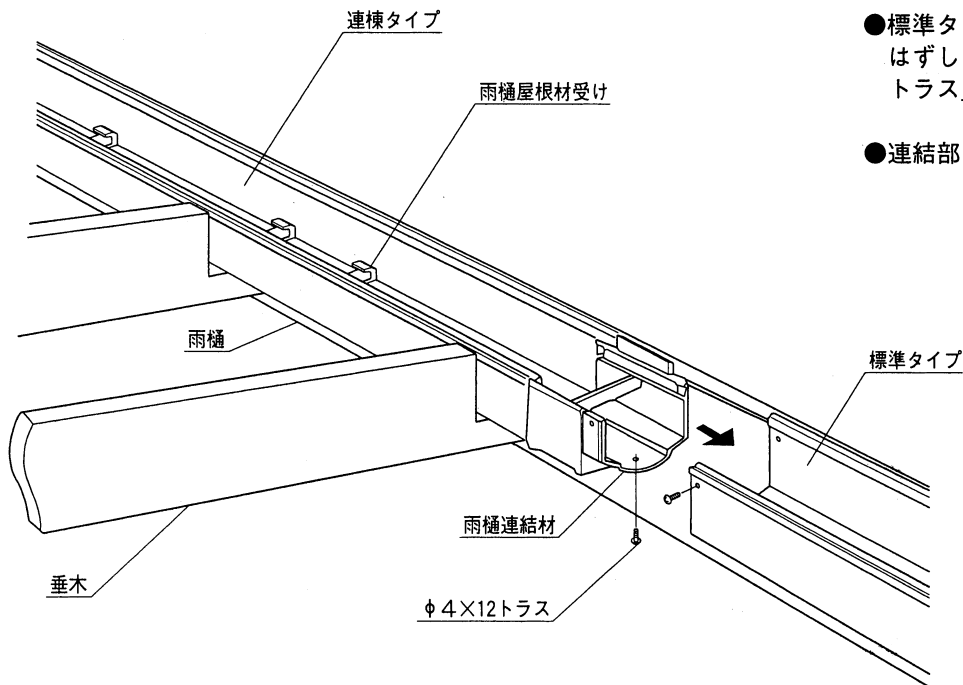
## 2. 垂木掛の取付け



## 3. 柱の桁の取付け

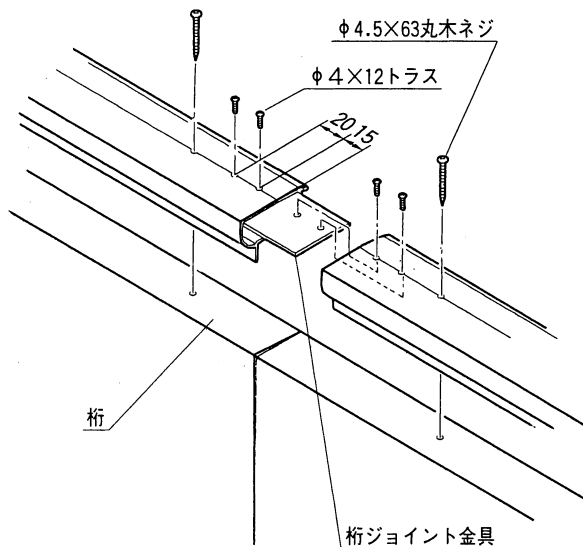


## 4. 雨樋の取付け



- 標準タイプ右側の雨樋キャップをはずして、連棟用雨樋に「φ4×12トラス」で連結して下さい。
- 連結部をコーキングして下さい。

## 5. 桁上部カバーの取付け



- 標準タイプ桁上部カバーの右側にV溝を基準にして図のように桁ジョイント金具取付穴をあけて下さい。
  - 桁ジョイント金具を差し込み、「φ4×12トラス」で固定して下さい。
  - 桁上部カバーを「φ4.5×63丸木ネジ」で固定して下さい。
  - 連結部上面をシーリングして下さい。
- ※ジョイント部にすき間の無い様に施工して下さい。

※その他の作業は、標準タイプを参照して下さい。

**工事店様へ**

- 豪雪地帯での施工は避けて下さい。
- みだりに改造、変更はしないで下さい。
- 施工終了後、取扱説明書は施主様へ御渡し願います。
- 御使用いただきましてありがとうございました。

**施主様へ**

- 積雪が50cmを越えましたら必ず雪おろしをして下さい。
- 3年に1度防腐塗装していただきますことを御勧めいたします。
- 絶対に屋根の上に乗らないで下さい。

取説コード

**E21**

IC-B①